（参考－２）

（少項目簡易型総合評価落札方式の試行について）

○市町村が実施できるように評価項目を限定した簡易型総合評価落札方式を試行するものである。

○評価項目の対比

		標準的な評価項目	少項目簡易型
技術力	施工計画	工程管理の適切性（工事の手順）	「優」「良」「可」の評価を「優」「可」の２段階評価
		工程管理の適切性（各工程の工期）	評価項目としない。
		品質管理の適切性	〃
		施工上配慮すべき事項の適切性	〃
		指定した施工上の課題への対応	〃
	企業の施工実績	施工実績	評価項目とする。
		当該工種の３ヶ年の平均工事成績	〃
		優良工事表彰の有無	〃
		３Ｄ、SAFETY、安全表彰の有無	評価項目としない。
		技術開発の有無	３段階評価から２段階評価
		ＩＳＯの取り組み状況	評価項目とする。
	配置予定技術者	施工経験	〃
		施工経験での立場	〃
		資格	〃
社会性・信頼性	手持	手持ち工事量	評価項目としない。
	地理的条件	本支店、営業所の所在地の有無	評価項目とする。
		近隣地域での施工実績	〃
	労働福祉	建退共制度の加入状況	〃
	地域貢献実績	災害協定等に基づく活動実績の有無	〃
		ボランティア活動実績の有無	〃

○試行工種

一般土木及び維持修繕